

研究教育業績（過去5年間）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) 勝山壯、林貴史、櫻田誓、小松生明、櫻田司：ラベンダーオイルのマウス後肢足蹠内皮下投与によるホルマリン誘発性侵害刺激抑制効果について. *AROMA RESEARCH*, 21(3), 280-5 (2020)
- 2) Komatsu T., Katsuyama S., Takano F., Okamura T., Sakurada C., Tsuzuki M., Ogawa K., Kubota A., Morinaga O., Tabata K., Sakurada T., Possible involvement of the Mu opioid receptor induced by sinomenine on formalin-induced nociceptive behavior in mice, *Neurosci Lett*, 699, 103-108 (2019)
- 3) Komatsu T., Katsuyama S., Uezono Y., Sakurada C., Tsuzuki M., Hamamura K., Bagetta G., Sakurada S., Sakurada T., Possible involvement of the peripheral Mu-opioid system in antinociception induced by bergamot essential oil to allodynia after peripheral nerve injury, *Neurosci Lett*, 686, 127-132 (2018)
- 4) Kubota A., Shindo H., Fukushima Y., Komatsu T., Sakurada T., Yasuda T., Fushiya S., Kondo Y., Sakurada C., Takano F., Effects of kampo extract boiogito and its alkaloid sinomenine on nociceptive pain in mouse models, *Pharmacometrics.*, 92, 83-89 (2017)
- 5) Komatsu T., Katsuyama S., Nagase H., Mizoguchi H., Sakurada C., Tsuzuki M., Sakurada S., Sakurada T., Intrathecal morphine-3-glucuronide-induced nociceptive behavior via delta-2 opioid receptors in the spinal cord, *Pharmacol Biochem Behav*, 140, 68-74 (2016)
- 6) 井上俊夫、松田佳和、佐藤卓美、櫻田 誓、羽二生久夫、塚原 完、杉田和夫、馬渕知子、江水 保、佐藤和三郎：ラットの空間認知記憶に及ぼすコリン塩化物長期摂取の影響. 医学と薬学 第73巻 1009-1016 (2016年)

[著書]

- 1) 櫻田 誓 (分担), 機能形態学 改訂第4版, 南江堂, p209-266 (2018)
- 2) 佐藤 進, 櫻田 誓, 奈佐吉久, Web版 Hybrid Book 機能形態学演習, 廣川鉄男事務所 (2017)
- 3) 佐藤 進, 櫻田 誓, 奈佐吉久, Web版 Hybrid Book 動画マスター機能形態学, 廣川鉄男事務所 (2016)

2. 主な学会発表

[国内学会]

- 1) 勝山壯、大室智史、櫻田誓、未病薬学における災害時医療教育～薬学部のオンライン講義・演習を活用して～、第27回日本未病学会、10月、東京 (2020)
- 2) 岡村健正、小松生明、濱村賢吾、櫻田 誓、高野文英、勝山 壮、林 貴史、窪田篤人、櫻田 司：防己黄耆湯の末梢性抗侵害刺激作用機構における内因性オピオイドの役割, 第11回日本緩和医療薬学会年会, 6月, 札幌市 (2017)
- 3) 大友美沙、脇田紀子、大山良治、櫻田 誓：「音」が患者に与える影響, 第43回日本診療情報管理学会学術大会, 9月, 札幌市 (2017)

3. その他特筆すべき研究業績

- 1) 櫻田 誓 (分担), 科学研究費補助金 (基盤研究 (C) 一般), 「モルヒナン関連化合物の非麻薬性鎮痛作用に関する研究 (26460126)」, 2014-2017 年

II. 教育業績

1. 担当授業科目

2020 年度

- 1) 人体を構成する器官 薬学科 1 年
2) 人体の構造と働き I 医療ビジネス薬科学科 1 年
3) 人体の構造と働き II 医療ビジネス薬科学科 1 年 オムニバス 10 コマ
4) 卒業研究 医療ビジネス薬科学科 4 年
5) 課題研究 (臨床薬学領域) 大学院薬学研究科 1 年
6) 薬学演習 大学院薬学研究科 1 年

2019 年度

- 1) 人体を構成する器官 薬学科 1 年
2) 基礎薬学特論 薬学科 1 年 オムニバス 10 コマ
3) 人体の構造と働き I 医療ビジネス薬科学科 1 年
4) 人体の構造と働き II 医療ビジネス薬科学科 1 年 オムニバス 10 コマ
5) 医療ビジネス薬科学演習 医療ビジネス薬科学科 3 年 オムニバス 5 コマ
6) 卒業研究 医療ビジネス薬科学科 4 年

2018 年度

- 1) 人体を構成する器官 薬学科 1 年
2) 基礎薬学特論 薬学科 1 年 オムニバス 10 コマ
3) 人体の構造と働き I 医療ビジネス薬科学科 1 年
4) 人体の構造と働き II 医療ビジネス薬科学科 1 年 オムニバス 10 コマ
5) 医療ビジネス薬科学演習 医療ビジネス薬科学科 3 年 オムニバス 5 コマ
6) 卒業研究 医療ビジネス薬科学科 4 年

2017 年度

- 1) 人体を構成する器官 薬学科 1 年
2) 基礎薬学特論 薬学科 1 年 オムニバス 10 コマ
3) 医療ビジネス薬科学概論 医療ビジネス薬科学科 1 年 オムニバス 2 コマ
4) 人体の構造と働き I 医療ビジネス薬科学科 1 年
5) 人体の構造と働き II 医療ビジネス薬科学科 1 年 オムニバス 10 コマ
6) 医療ビジネス薬科学演習 医療ビジネス薬科学科 3 年 オムニバス 5 コマ
7) 卒業研究 医療ビジネス薬科学科 4 年

2016 年度

- 1) 人体を構成する器官 薬学科 1 年

2) 基礎薬学特論	薬学科 1 年	オムニバス 10 コマ
3) 医療ビジネス薬科学概論	医療ビジネス薬科学科 1 年	オムニバス 2 コマ
4) 人体の構造と働き I	医療ビジネス薬科学科 1 年	
5) 人体の構造と働き I	医療ビジネス薬科学科スポーツ薬学コース	オムニバス 13 コマ
6) 人体の構造と働き II	医療ビジネス薬科学科 1 年	オムニバス 10 コマ
7) 医療ビジネス薬科学演習	医療ビジネス薬科学科 3 年	オムニバス 5 コマ
8) キャリアデザインIII	医療ビジネス薬科学科 3 年	
9) キャリアデザインIV	医療ビジネス薬科学科 3 年	
10) 卒業研究	医療ビジネス薬科学科 4 年	

2. その他特筆すべき教育業績